

つぼみ保育園だより



2025・5
NO 2



新緑が目眩しい季節となりました。今年は気温の上昇によりいきなり日中は夏日となり朝夕の寒暖差が大きくなっています。

入園・進級から1ヶ月が経ました。4月は新入園児だけでなく進級児もクラスが変わったり、大人が変わったりで不安になってしまい、乳児クラスの子どもたちは泣き声からのスタートとなりました。幼児クラスの子どもたちも張り切っているけれど緊張している姿もみられました。子どもたち一人ひとりが自分の気持ちを出しながら新しい場所で自分の安心できる場所を見つけていたようです。保育園には大人だけでなくお友だちの力がとても大きく、泣いているお友だちをのぞき込んでみながら側にいる姿や、おもちゃをそっと横から渡す仕草等見ることができました。同じ時間を過ごしながら安心できる場所や人を見つけ今では泣き声よりも笑い声の方が多く聞こえてくるようになりました。保護者の皆様もお子さんの新しい環境にドキドキしながら時に泣いている我が子に後ろ髪をひかれる日もあったかと思います。子育てにあたっては保護者と園は“車の両輪”引き続き風通しの良い園運営に心がけてまいります。少しでも不安や心配なこと、またご意見やご要望など、どんなことでもお声がけ下さい。

「あ そ び」

つぼみ保育園ではあそびを大事にしています。大人は「遊び」と「学び」を対立的に考えてしまいます。けれども子どもたちは、自らが考えて遊びの中で多くのことを学んでいき、遊びこそが学びである。例えば砂場遊びで「どうやったら大きな山の下にトンネルを掘る事ができるか」といったことをお友だちと工夫しながら、何度も何度もやり直して、話し合い、出来た時の喜びや達成感、また次の「遊びの発展」につながっていきます。

また違う場面では、砂の上に水を溜めようとしている子どもたち、溜まらず染み込んでしまい、砂では溜まらないけど土の上には水が溜まる。「なんでだろう?」「どうしてかな?」と考えながら色々工夫していく子どもたち。そのような不思議に思う子どもたちの気持ちやひらめきは「学びの芽生え」から「自覚的な学び」へとつながる大事な時間だと思っています。幼児期だけでなく乳児期から色々なものに触れ子どもたちが経験出来る環境を保育のなかで整えていき、保育のなかで遊びを大事にしていきたいと思っています。

園長 船木 芳枝



今月の予定



7日(水) 手洗い講習(くすのき組)
10日(金) しいのみ組懇談会
13:30~
13日(火) 健康体育(乳児クラス)
20日(火) 健康体育(幼児クラス)
くすみ懇談会
13:30~

21日(水) 手洗い講習(しいのみ組)
23日(金)・24日(土)
お泊り保育(くすのき組)
27日(火) 健康体育(乳児クラス)
28日(水) 誕生会
30日(金) たんぽぽ組懇談会
13:30~

延長保育料および幼児クラスの副食費の引き落としが

5月27日となっております。前日までに必ずご入金をお願いします。

【おしらせ】

- ・今年度も保護者の皆様に園でのお子さんの様子を見て頂き保育に参加して頂く保育参加を予定しております。詳細は5月7日(水)配信させて頂きます「保育参加について」をお読みください。
- ・新入園の保護者の皆様につきましては、6月頃より個人面談を考えております。詳細につきましては後日、各クラス毎にお知らせさせていただきます。

今月の目標

新しい環境に慣れる
楽しく登園する
戸外で充分にあそぶ
戸外で元気にあそぶ
自分の好きなあそびを見つけて楽しむ
畑・当番・係を通してくすのきになった自覚を持つ
グループ活動を通して友だち関係を広げる



村山苑の基本理念

社会福祉法人村山苑の基本理念は、村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことの出来る福祉サービスを提供することである。

保育方針

『命を大切に、心身共にたくましく、自分の力で未来を切り拓いていく意欲と主体性のある子どもを、集団生活を通じて育てていきます』